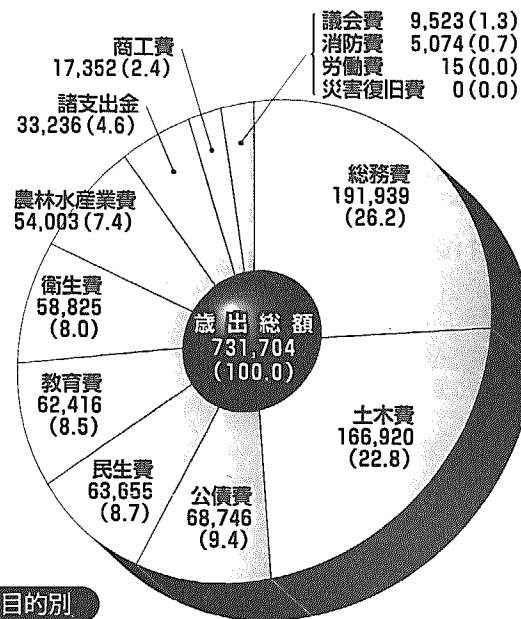
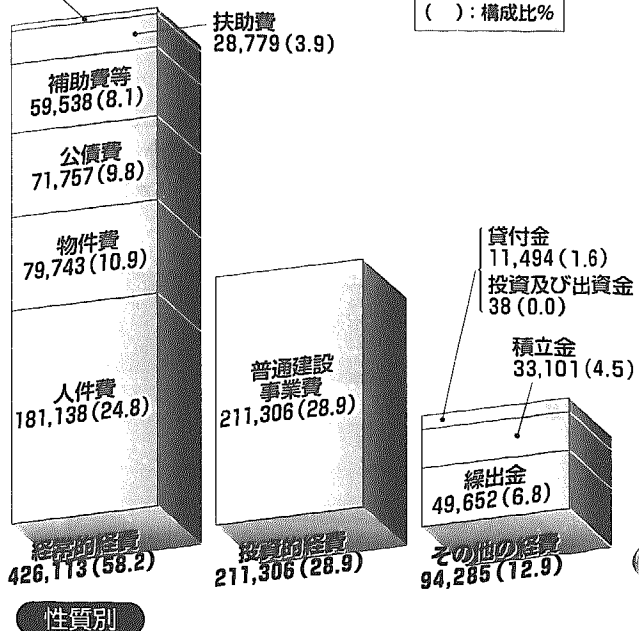


歳出 73億1704万円



目的別

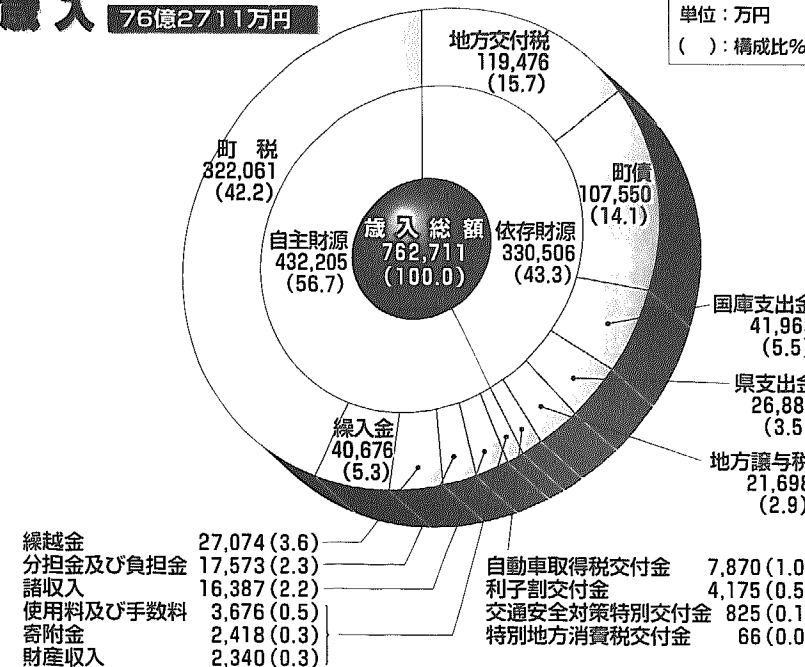
維持補修費 5,158 (0.7)



性質別

単位: 万円 ( ): 構成比%

歳入 76億2711万円



単位: 万円 ( ): 構成比%

歳出の内訳

総務費 (前年度より+1887万円、+1.0%)

土木費 (前年度より+9667万円、+6.1%)

公債費 (前年度より+415万円、+0.6%)

民生費 (前年度より+1億3064万円、+1.7%)

教育費 (前年度より+4678万円、+8.1%)

衛生費 (前年度より-2億9803万円、-33.6%)

農林水産業費 (前年度より-1億5838万円、-22.7%)

諸支支出金 (前年度より+1億7203万円、+107.3%)

商工費 (前年度より-329万円、-1.9%)

議会費 (前年度より+148万円、+1.6%)

消防費 (前年度より+588万円、+13.1%)

労働費 (前年度と同額)

歳出の内訳は上の表をご覧ください。町道や学校施設などの整備のほか、町職員給与、公債費(町債の返済)などに使っています。

また、歳出を性質別に見たのが上の棒グラフです。人件費や借金の返済である公債費など必要不可欠な経費を経常的経費といえます。

歳入の内訳は右の表のとおりです。歳入のうち町税や繰越金など町だけでまかなえる財源を自主財源といいますが、歳入全体の56.7%(前年度比1.7%増)を占めています。

自主財源

町税 (町の最大の収入源、前年度より+1億1098万円、+6%)

自主財源は、こうした予算をどのように使ったかを表したものです。平成8年度に町に入ってきたお金(歳入といいますが)は76億2710万9340円、町が使ったお金(歳出)は73億1704万2562円でした。

依存財源

地方交付税 (国が所得税、法人税及び酒税の収入額の各32%を地方に交付)

地方交付税は、町が各々の事業を行うためには、たぐさんの税金が必要で、そのお金は、町民の皆さんからいただく税金や国県からのお金(これも税金です)あるいは借金(町債)などではないです。

73億円使いました

平成8年度の町の一般会計と4つの特別会計の決算がまとまり、昨年の12月議会で承認されました。決算は町の家計簿といえるもので、平成8年4月1日から平成9年3月31日まで、町にお金がいくら入ってきて、何にどう使ったかをまとめたものです。一般会計の決算額は歳入76億2711万円、歳出73億1704万円で、3億1007万円を平成9年度に繰り越しました。